



2024~2025 年度
大船渡西ロータリークラブ会報
七福人



会 長 山口 徹
副会長 今野 義也
幹 事 谷地 保

= 会長指針 =
笑顔でロータリー

．．． 例 会 記 録 ．．．

12月第2回例会 2024年12月12日(木)

ソング : 我等の生業 ボックス : 17,000円 (報告者 磐井公洋 会員)
本日出席率 : 45.45% 前回修正後100% (メークアップ13名) (報告者 新沼達央 会員)



山口会長に、ポールハリスフェローの認証状が授与されました。

★ 会長の時間 : 山口 徹 会長



みなさんこんにちは。まずは先日の大洋学園クリスマス会、歳末助け合い募金お疲れ様でした。また東京出張のため参加できず申し訳ありませんでした。さて今年もあとわずかになりました。今年を振り返ると「人生、山あり谷あり」という言葉がありますが、まさにその通りだと思いました。1月は長男の結婚式で、初めて沖縄に行きテンションが上がったところ、しばらくして市役所から赤紙(大腸検査の結果、潜血反応が出たので病院に行きなさい)が来ました。ネットで調べてみると陽性反応が出て問題のある可能性は低いとありましたが、父親が大腸がんで亡くなっているため少し気にはしていました。大腸の内視鏡検査をすることになったのですが、何が大変かということ、前日の検査食です。和食と洋食の2種類食べましたがどちらも味が無くまずく、半分以上残しました。日頃の食事のありがたみを痛感しました。そして下剤を飲んだ後も大変でした。検査をしたところポリープが1個あり、がんの疑いがあると言われました。がんという言葉は普通に聞きますが、いざ自分が言われるとかなり動揺しました。まさに先週の千葉会員の卓話「あした死ぬかもよ？」の世界です。父が大腸がんで亡くなっているのではなさらず。主治医の先生にはかなり脅されましたが、幸いにも無事ポリープを取ることができほっとした次第です。4月に次男が帰ってきてイセキに入社。RCの会長で忙しくなる中、とても助かりました。また9月に一人暮らしの母が突然88歳で亡くなりばたばたしました。お盆に電話で話したのが最後でした。40年以上離れて暮らしているのに、最初はあまり実感がなかったのですが最近時々思い出します。住む人がいないので、来年実家を取り壊す予定です。帰省しても親はおらず、実家も無くなるので名古屋に行く機会はぐっと減ると思います。ちょっと寂しい気がします。来年は多くは望まず、ただ平穏な年になることを願います。

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

- 1 ガバナー事務所より ロータリーの友事務所からとして
ロータリーの友の表紙を飾る絵の募集が届いています。
デジタルデータで1人1点応募 審査後 入選者は作品郵送 締切 2025年2月28日
- 2 大船渡市より 新年交賀会の案内が届いています。
日 時 1月6日(月)11時～ 場 所 大船渡プラザホテル
会 費 3,000円 締切り 12月16日
- 3 一般社団法人大船渡青年会議所より新年会の案内が届いています。
日 時 1月12日(日)15時～ 場 所 まるしちザ・プレイス
会 費 10,000円 締切り 12月24日
- 4 一般社団法人比国育英会バギオ基金より
2023年事業報告書と基金への寄付のお願いが届いています。
- 5 大洋学園より 大洋学園歳末演芸会の中止連絡とクリスマスカードが届いています。

◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆

★ 鈴木信男青少年奉仕委員



青少年委員長 IA 小委員長共にお休みなので代わりに報告させていただきます。
7日(土)に行われた大洋学園生とのクリスマス会、その後の歳末助け合い募金を実施しました。
クリスマス会には生徒8名・会員6名が出席。生徒が考えたゲームを一緒に楽しみました。
募金活動は、サンリアとマイヤインター店で実施。サンリア生徒6名・会員6名。マイヤインター店生徒3名・先生1名・会員6名で実施寒い中お疲れ様でした。



★ 次年度役員選挙

山口会長が、次年度会長エレクトへの立候補者を確認。

立候補者がいなかったため、過日パスト会長会議・理事会で推薦された松田福美会員を候補者として推薦。会員に諮り拍手をもって承認される。

❖ 松田福美次期次期会長



3・11時の会長のご苦勞を考えると、お引き受けしないという選択は無いと思い、お引き受けさせて頂きました。
皆様宜しくお願い致します。

★ ロータリー財団アワー：金比呂正委員長卓話



ロータリー財団月間。

この月間中 R クラブでは少なくとも一つのクラブプログラムを財団の為に実施することを決定しました。

月間中には、クラブ例会などで R 財団について講演し、財団の人道的諸事業についての知識と理解を深め財団の推進に努める事。

11月はロータリー財団月間です。ロータリーが活動するうえで、財団は今や欠かせないものとなっています。そのロータリー財団の父“アーチ・C・クランプ”と財団の歩みを振り返りましょう。

クランプは1869年アメリカのペンシルベニア州の貧しい家庭に生まれました。彼は12歳で学校をやめて仕事に就き、16歳で木材会社の使い走りになり、夜間学校に入学。仕事の後交通費を節約するために6.5Kmの道を歩いて通学しました。

務めていた木材会社の経営が傾いた時、クランプはマネージャーに昇進。経営を立て直し、業界で最も利益を出す企業に育て上げました。やがて同社を買収。更に、銀行や船会社などの社長・副社長を歴任しました。

1911年フランク42歳の時、クリーブランド R クラブに入会。2年後にはクラブ会長になり、更に5年目には国際ロータリー会長に就任。アトランタで「世界でよいことをする」ための基金を作ろうと提案したのです。最初の寄付は26ドル50セント(約4,000円)でした。その30年後1947年1月27日ロータリーの創始者ポール・ハリスが、シカゴの自宅で亡くなりました。財団は「ポール・ハリス記念基金」を設け、寄付をお願いした。その反響は素晴らしく、半年で約130万ドル(約2億円・現在だと約23億円)以上が寄付されました。

以後 R 財団は、皆様からの寄付を世界各地で奉仕活動に役立てています。

100年以上も前に創立されて以来 R 財団は、より良い世界を築くため寄付を補助金として活用し、世界中の地域社会を少しずつ変えてきました。

補助金の種類は、地区補助金・グローバル補助金・災害救助補助金等です。

我が西ロータリークラブは、2520地区での地区補助金申請実績は、この10年で7件・7番目で金額の順では約350万円で6番目です。

当クラブの地区内でのR財団への寄付、補助金活用の実績は大変評価されています。その為、2024-2025年度地区ロータリー財団の役員として、濱守パストガバナーがポリオプラス委員長に、紀室前会長が委員に選任されています。

しかし、R財団の国別寄付額を見ると、1位アメリカ・2位インド・3位韓国・4位台湾・5位が日本です。

更に、1人当たりの額で比較すると、1位シンガポールで焼く22万円。日本は27位で約3万円です。

「世界で良いことをする」為になお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

小噺を2つ（金会員は和尚です。）

- ・ある日寝込んでいる母に「へそくりはないか」とお金の無心をしたところ、タンスを指さすので開けてみたら、雑巾が出てきました。これはなんだと聞くと「MY雑巾(埋蔵金)」
- ・若いころ飲み歩いて、女性に結婚しないかとしつこく迫ると「なぜ何度も言うの」と聞かれたのでそれは俺が「PRO坊主（プロポーズ）」